

コラムT1

詞と語、みかけの詞と語

詞 ……この文法では、形態素を「詞」とよんでいます。形態素とは、それ以上分解すると意味が消失してしまう、意味をになう最小の単位です。

それで、yom-（読む）や mi-（見る）のような動詞語幹を「動-詞」といいます。動詞はそのままでは使わずに、必ず、-u や -i, -eba, -e などの描写詞をつけます。

動-詞（文法の単位） …… yom- / mi-

描写詞（文法の単位） …… -(r)u / -(i) / -(r)eba / -e / -ro / -(y)oo

動詞語（発話の単位） …… yom-u, yom-i, yom-eba, yom-e
mi-ru, mi-Øi, mi-reba, mi-ro

-Øi は -i と同じ他属性連続描写詞です。

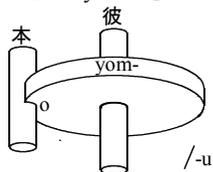
「詞」は前か後に結合手「-」を持っていて(例:-u, yom-), 何らかの要素を要求しますので、不安定です。

語 ……前後に結合手(-)を持たなくなって安定した単位体を「語」とよびます。

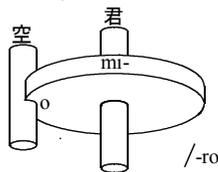
yom-u ……前後に結合手(-)がありません。

国語文法の文節（1自立語に付属語が付いたもの）に似ていて、語は発話の単位となります。

動詞語は上に見た「yom-u」「mi-ro」のようなものです。



図T1-1 彼-ga 本-o yom-u



図T1-2 (君-Øi) 空-o mi-ro

名詞語は名詞に格詞がついて安定したものです(上図参照)。

名-詞（文法の単位） …… 彼-, 本-, 君-, 空-

名詞語（発話の単位） …… 彼-ga, 本-o, 君-Øi, 空-o

みかけの詞 ……語に詞が併合して、ひとつの新しい詞が形成されたもので、結合手「-」で終わります。併合手は「=」で表します。

みかけの動詞 …… yom-i=mas- mas は古語の動詞「まゐらする」に由来

みかけの名詞 …… yuk-u=e- e は古語の名詞「辺(へ)」に由来

問T1-41 「お金！」のような名詞の一語文といわれる文の名詞は「語」ですか。

問T1-42 「です」は詞ですか、語ですか、何ですか。